



イペの花の 下の 被爆者

広島県医師会に寄贈された
在ブラジル原爆被爆者協会資料の紹介



写真の花が「イペ」です。「コガネノウゼン」とも呼ばれます。いくつかの色の花を持つイペの、特に黄色の花はブラジルの国花です。この花は「ブラジルの桜」とも呼ばれ、ブラジルに渡った日本人の励ましとなったそうです。

2024年 **3** 月 **15** 日(金) ~ **5** 月 **17** 日(金)

入場無料

10:00~16:00 (土曜日・日曜日・祝日閉館)

広島大学医学部医学資料館

広島大学霞キャンパス(大学病院前)

- | | |
|-------|-----------------------------------|
| 主催 | 広島大学原爆放射線医科学研究所 |
| 共催 | 放射線災害・医科学研究拠点(広島大学・長崎大学・福島県立医科大学) |
| 特別協力 | 広島県医師会 |
| 協力 | 広島大学医学部 |
| 企画・製作 | 広島大学原爆放射線医科学研究所附属被ばく資料調査解析部 |